



龍谷高等学校と機能物質化学科の高大連携プログラム 「体験実験化学教室」を開催

【概要】

平成 30 年 6 月 16 日（土）に、龍谷高等学校文理進学コースと佐賀大学理工学部機能物質化学科の高大連携プログラム「体験実験化学教室」が開催され、文理進学コース 1 年生 78 名の皆さんが体験実験、セミナーの聴講、そして施設見学を行いました。

平成 26 年度より始まった、龍谷高等学校文理進学コース・佐賀大学理工学部機能物質化学科の高大連携プログラム「体験実験化学教室」が平成 30 年 6 月 16 日（土）に佐賀大学理工学部で開催されました。参加者は文理進学コースの 1 年生 78 名の皆さんです。今回のプログラムは 3 部構成として、体験実験、セミナーの聴講、そして施設見学を交互に行いました。

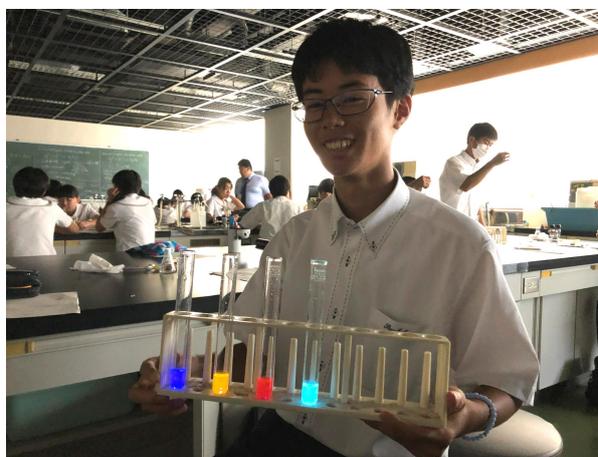
体験実験では、溶液を混ぜ合わせるだけで発光を始める「化学発光」の実験を行いました。調整した溶液を試験管に混ぜ合わせて発光した瞬間に、あちこちから歓声やどよめきが実験室内に響き渡りました。実験を行った生徒は、光っている試験管が熱くないことを不思議がったり、生き生きとした目で様々な蛍光物質の特有の発光の様子を観察しました。

セミナーでは、原子の構造から説明して「光と分子」について解説しました。実験を終えた生徒は、高校では習わない蛍光の原理を知って、そうだったのかと分かったような感覚と難しいという印象の両方を持った様子でした。

施設見学では、総合分析実験センター（機器分析部門）と佐賀大学美術館を見学しました。総合分析実験センターでは、実際に測定装置を動かしてみたりして、どのようなことが分かるのかを学んで最先端のテクノロジーの一端を体感しました。また、佐賀大学美術館の見学では、平成 29 年度寄贈作品による「佐賀の美術」を中心とした新収蔵品展を楽しみました。



実験の様子



発光の様子